

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見8	51	(AP1-1) 有効なBCPの策定(3Eの視点) ①各区は、具体的な想定被害を踏まえた上で参集予測を行われたい。	意見1・2における策定チーム及び危機管理室の措置内容等を踏まえ、発災の実態に即した現実的な参集予測を検討する。	見解	—
意見9	52	(AP1-1) 有効なBCPの策定(3Eの視点) 各区は、BCPの業務詳細一覧における必要職員数と、参集予測によって参集が見込まれる人数を対照した上で、現実的なBCPを検討されたい。	意見1・2における策定チーム及び危機管理室の措置内容等を踏まえ、現実的な参集予測に基づく有効なBCPの策定を検討する。	見解	—
意見11	54	(AP3) 要配慮者たる職員への配慮(多様性・要配慮者への合理的配慮の視点) 各所属は、災害発生時に障がい者をはじめとする要配慮者たる職員それぞれに対して必要となる配慮について検討の上、意識共有及び対応能力向上のため、訓練に組み込むべきである。	要配慮者たる職員に対して必要となる配慮を確認の上、訓練に組み込むことを検討してまいる。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見15	60	<p>(AP4) 三師会との連携強化 (3Eの視点)</p> <p>①各区は、災害時の医療体制について、協定締結団体との間で、医療活動体制の具体化に向けた協議、合意形成を行われたい。</p>	<p>災害時における医療救護活動への協力について、「災害時における医療救護に対する活動協力についての確認書」を三師会と締結しているが、医療救護活動における役割や構成員、医療救護班の編成と活動などを定めたマニュアルを策定したうえで、協力可能な医師の人数・救護所への派遣方法・連絡方法など、災害時の医療活動体制の具体化に努める。</p>	見解	—
意見17	63	<p>(AP7-1) 個別施策シートの目標値、実績値の記載方法 (PDCAの視点)</p> <p>各区は、個別施策シートの福祉避難所の確保及び充実の目標値について、必要となる福祉避難所の収容人数をベースにした数値目標を定めた上で、進捗評価をされたい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、今後数値目標について危機管理室とも協議しながら検討してまいります。</p>	見解	—
意見18	65	<p>(AP7-1) 福祉避難所の充足率の公表 (市民への情報伝達の視点)</p> <p>①策定チーム及び各区は、福祉避難所の充足率を把握されたい。 ②策定チーム及び各区は、福祉避難施設数が大幅に不足していることを市民に告知した上で、要配慮者についても一般の避難所内での避難又は自宅避難の必要性があることを事前に告知されたい。</p>	<p>関係先と連携の上、充足率の把握及び告知について検討してまいります。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見19	66	<p>(AP7-1) 福祉避難所開設・運営訓練の実施（PDCAの視点）</p> <p>①各区は、福祉避難所開設・運営訓練を定期的の実施するよう取り組まれない。</p>	福祉避難所開設・運営訓練を定期的の実施するよう取り組むこととする。	見解	—
意見23	74	<p>(AP9-3) 地区防災計画の利便性（市民への情報伝達の視点）</p> <p>①各区は、地区防災計画について、市民の見やすさ、利用しやすさを踏まえて作成されたい。</p>	他の区の地区防災計画も参照しつつ、自主防災組織に対して必要な助言を行うなど引き続き作成を支援してまいる。	見解	—
意見24	74	<p>(AP9-3) 地区防災計画の内容（市民への情報伝達の視点）</p> <p>①各区は、地区防災計画の内容について、災害時に必要かつ十分な情報が掲載されているかを精査し、改訂されたい。</p>	他の区の地区防災計画も参照しつつ、自主防災組織に対して必要な助言を行うなど引き続き作成を支援してまいる。	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見27	78	<p>(AP10-3) 個別避難計画の策定（合規性の視点）</p> <p>①各区は、個別避難計画の策定についてスケジュールを定めた上で、概ね令和8年度までに確実に個別避難計画が策定されるように進捗管理をされたい。</p>	<p>個別避難計画の策定主体となる自主防災組織等と協議、連携しながら全体的な作業工程を検証のうえ、今後のスケジュールを定めてまいる。</p>	見解	—
意見29	82	<p>避難施設の整備・拡充に関する周知（市民に対する情報伝達の視点）</p> <p>②建設局及び各区は、避難施設の整備・拡充の進捗状況について、適切に市民等へ周知を行われたい。</p>	<p>広報紙及びホームページ等を通じて避難施設の整備状況等について、引き続き周知を行ってまいる。</p>	見解	—
意見30	83	<p>(AP12-1) 津波避難施設の確保に向けた目標の設定（PDCAの視点）</p> <p>該当区は、地域毎の避難計画を踏まえた津波避難施設の確保について、具体的な数値目標を設定し、個別施策シートに記載して進捗管理を行うべきである。</p>	<p>充足状況が地域によって偏りがあるため、充足率を満たしていない地域を中心に引き続き施設の確保を進めることとしており、数値目標の設定についても意見を踏まえて検討してまいる。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見34	88	<p>(AP14-2) 防災訓練の充実 (PDCAの視点)</p> <p>①各区は、社会福祉協議会と連携した防災訓練において、ボランティアニーズとのマッチングを含めた訓練を実施されたい。</p>	<p>区社会福祉協議会と連携して災害ボランティアセンター開設訓練を実施している。今後は、ボランティアニーズとのマッチングを含めた訓練の実施に向け、区社会福祉協議会と連携して取り組む。</p>	見解	—
意見48	116	<p>(AP24-1) 水防事務組合の高齢化、充足率を踏まえた水防団員募集への協力にかかる効果的な手法の検討 (PDCAの視点)</p> <p>建設局及び該当区は、各水防事務組合と協力の上、水防団員の増員に向けてより効果的な手法を検討する等して、水防団の充実強化に努められたい。</p>	<p>これまでの広報紙による募集周知に加えて、水防団の増員につながる効果的な手法を検討してまいる。</p>	見解	—
意見56	133	<p>(AP27-1) 他団体との連携強化 (政策の統合・調整の視点)</p> <p>各区は、経済戦略局及び公益財団法人大阪国際交流センターと連携し、外国語通訳の確保に関し、各区間で重複が生じないようにするため、多様な団体との連携をされたい。</p>	<p>経済戦略局及び公益財団法人大阪国際交流センターに限らず、多様な団体との連携を検討してまいる。</p>	見解	—

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer. 2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見59	136	<p>(AP28-1) 進捗管理指標の改善 (PDCAの視点)</p> <p>①各区は、進捗管理指標と目標値の設定を再検討されたい。</p>	<p>防災学習会は地域（自主防災組織）が主催者となって取り組むものであり、区はその企画を支援し、実施に至ることを目標としている。したがって目標値が行動指標としての実施回数となっており、その回数等については他区の状況等も踏まえた上で適切な目標値であると考えている。</p>	見解	—
指摘2	171	<p>適切な個別施策シートの確認と助言</p> <p>①各区は適切な個別施策シートの作成を行い、進捗指標及び進捗管理に取り組まれたい。</p>	<p>個別施策を「福祉避難所の確保又は充実」「社会福祉施設の状況を確認、福祉避難所等の確保・充実を図る」としている一方で、進捗管理指標としては「新規施設の把握」「福祉避難所等の状況確認」との内容を設定していた。単に把握、確認したことのみをもって「計画どおりの進行」としていたため、市民に対して福祉避難所が充実しているかのような誤解を与えかねない状況にあった。</p> <p>福祉避難所の訓練支援に関して短期取組、中間取組としては「11地域」「22地域」が目標となっているが、進捗評価の目標値としては1地域となっており、短期取組及び中間取組と進捗評価の目標値に乖離があった。</p> <p>令和5年度分より目標、進捗指標等の見直しを行い、適切な個別施策シートを作成し、進捗管理を行っている。</p>	措置済	令和5年9月20日

監査結果に関する措置状況報告書

令和4年度包括外部監査（「大阪市地域防災アクションプランVer.2.0」を中心とする防災に関する事務事業の検証）

所 管 所 属：港区役所

通知を受けた日：令和6年3月15日

監査結果 No.	頁数	指摘等の概要	措置内容又は措置方針等	措置分類	措置日 (予定日)
意見77	177	<p>目標値の数値化の徹底</p> <p>①全所属は、個別施策の進捗評価について、取組結果や目標値の数値化が可能なものについては可能な限り数値化した目標値を設定されたい。</p>	可能な限り数値化した目標値を設定する。	見解	—
意見78	177	<p>APの個別施策シートの「進捗評価」の利用（PDCAの視点）</p> <p>全所属は、AP個別施策シートの「目標に対する進捗評価」がC（60%未満）である施策に関して、次年度以降の対処方法を明確に定められたい。また、策定チーム及び危機管理室は、当該施策に関する全所属に対し、対処を助言することにより、アクションプランにおけるPDCAのサイクルを有効化するように努めるべきである。</p>	<p>「大阪市総合防災訓練における区災害対策本部設置運用訓練」の実施について、大雨警報の発令に伴い「大阪市総合訓練」が中止となったことから実施を見合わせたため、進捗はCとなっている。次年度以降も従来どおり「大阪市総合防災訓練における区災害対策本部設置運用訓練」の実施を計画してまいる。</p> <p>「地域防災リーダー向け育成研修」の実施について、コロナウィルス感染症の影響によりやむを得ず中止したため、進捗はCとなっている。次年度以降もコロナウィルスの感染状況を注視しながら可能な限り実施を予定してまいる。</p>	見解	—